

つばたきた 一般国道8号津幡北バイパス全線開通

いしかわ かほく つばた
石川県河北郡津幡町

1. 事業の概要

津幡北バイパスは、一般国道8号の津幡町地内の交通混雑の緩和を目的とした、石川県河北郡津幡町刈安から同町舟橋に至る延長約5.8kmの道路です。

2. 事業の経緯

昭和59年度に事業着手し、昭和61年度に用地着手、平成3年度に工事着手しており、平成10年度に津幡町倉見から同町庄間の延長約1.7km、平成17年度に津幡町加茂から同町舟橋間の延長約0.5km、平成19年3月17日に津幡町庄から同町加茂間の延長約1.7kmについて暫定2車線供用しています。

3. 平成19年度事業の内容

平成19年度は、刈安高架橋(L=170m)及び舗装工事を推進し、津幡町刈安から同町倉見間の延長約1.9kmを暫定2車線で供用し、全線を供用する予定です。

当該区間の整備により、津幡町刈安から金沢市今町間の交通混雑が緩和され、CO₂の排出量を年間3,900t/年削減(兼六園約60個が1年間に吸収するCO₂の量に相当)すると見込まれます。

